

臨床研究に関する情報公開

北海道大学医学研究院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、個別に同意を得た上で、研究にご協力いただいておりますが、一旦同意をいただいた後でも不利益なく自由に同意を撤回することができます。但し、現時点まで進行した研究と発表データについては廃棄できない場合があります。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 難治性疾患発病素因解析のための比較対照群 血液・ゲノムバンク構築に関する研究

[研究機関] 北海道大学

[研究協力機関] 弘前大学大学院医学研究科 脳神経内科学、弘前大学大学院医学研究科 脳神経病理学、東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻神経内科、東京医科歯科大学難治疾患研究所難治病態研究部門神経病理学分野、株式会社LSメディエンス、京都府立医科大学分子脳病態解析学、田辺三菱製薬株式会社、広島大学原爆放射線医科学研究所分子疫学病態研究分野、横浜市立大学大学院医学研究科遺伝学教室

[研究責任者] 北海道大学における責任者；矢部一郎（北海道大学神経内科・教授）

[研究の目的] 神経難病の原因を明らかにして、治療法開発に貢献すること。

[研究の方法]

対象となる方

医 13-035 “難治性疾患発病素因解析のための比較対照群血液・ゲノムバンク構築に関する研究”において検体収集に協力し、倫理委員会承認の他の研究に利用することを可とする包括研究同意をされた方

分析する内容

血液のタンパク質や脂質など、血液の構成成分の種類や濃度を分析します。また、白血球より抽出した核遺伝子（ゲノム DNA）、ゲノム遺伝子より転写された RNA の分析なども行ないます。それを患者さんの集団と比較して、病名、病気の重症度、進む早さなどに関係する因子を調べます。遺伝子の解析により、特定の病気にかかりやすい体質（発病素因）、あるいは同じ病気になっても早く悪くなる人とならない人の違い（修飾素因）などを特定したいと計画しています。病気により調べる事柄も異なります。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[同意撤回の自由]

過去に研究同意をされた場合でも、不利益を受けることなく、いつでも同意を取り消すことができます。但し、現時点まで進行した研究と発表データについては廃棄できない場合があります。同意撤回の希望がある場合には、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 15 条西 7 丁目 北海道大学大学院医学研究院神経内科学教室
電話 011-706-6028 FAX 011-700-5356 担当医師 岩田 育子